

つくば常民大学4月(第31回)

講師：原村 政樹氏（記録映画監督）

題目：「山里の文化に学ぶドキュメンタリーは出会いの旅である」

日時：2024年4月18日（木）午後1時～3時半

場所：つくば市二の宮交流センター

※ 参加自由・要資料（コピー）代

私は農業をライフワークにテレビドキュメンタリー番組やドキュメンタリー映画の制作を続けてきました。始まりは1985年、山形県高畠町の有機農業研究会の取材でした（「いのち耕す人々」2006年完成）。人間の命を根底から支えているのが食べ物だという考えから農業の世界にこだわってきました。そして取材・撮影を通じて、星寛治（1935-2023）さんはじめ素晴らしい農家の方々と出会いました。また、現代社会が抱える問題も農山村から見えてきました。今風に言えば、持続可能性の危機を感じる現場です。

今回は、私が撮影を通じて実感した諸々のことを、作品が完成した順を追ってお話し、最新作「山里は持続可能な世界だった」を参考に上映したいと思います。



「山里は持続可能な世界だった」（2024.1 完成）